

OKITAMA NEWS

置賜
総合支庁
2023.10

今年100周年
記念クイズラリーも!

フラワー長井線まつりを開催します!



フラワー速報
【発行】フラワー長井線利用拡大協議会

祝 長井線全線開通100周年!!!
ご乗車いただくと記念シールをプレゼント!
※10/22当日は4両編成は運行しません。

フラワー長井線まつり
令和5年
10月22日(日) 10時~14時30分

フラワー長井線は
22日終日片道100円で
ご乗車いただけます。
また、RYDEPASSも同時に
100円チケット購入可能!

山形鉄道 祝♥全線開通100年!
カルチャーフェス
YAMAGATA RAILWAY Cultural Festival

日付: 令和5年10月21日(土) 13:30~18:00
会場: 13:30~山形県長井市役所2階 市民防犯研修室 (先着40名)
18:25~山形鉄道長井駅1階 待合フロア (先着40名)
入場 無料 (定員となった場合、入場制限が行われる可能性があります)

前日は、イベントの「山形鉄道カルチャーフェス」も!
詳しくは山形鉄道HPをチェック!

山形鉄道HP▼



ライドパス▼



10月22日(日)は毎年恒例のフラワー長井線まつりが開催されます!

今年は、全線開通100周年を記念して、赤湯駅、西大塚駅、長井駅、羽前成田駅、荒砥駅の5駅合同でクイズラリーを行い、各駅のクイズをクリアすると、先着で景品をプレゼント!

当日は、終日片道100円で乗車でき、ライドパスというアプリから乗車券をダウンロードいただくと、赤湯駅、長井駅、荒砥駅の出店店舗で使える100円分のクーポンをゲットできますので、下の二次元コードからダウンロードしてみてください。

また、キッチンカーや駅前マルシェのほか、お子様に大人気のミニSL乗車体験や荒砥駅にある車両基地見学会などのイベントも盛りだくさんとなっています。前日には、後援会やコンサートが楽しめる「山形鉄道カルチャーフェス」も開催! 皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください!

- 日時 令和5年10月22日(日)10:00~14:30
 - 会場 赤湯・西大塚・長井・羽前成田・荒砥の各駅など
 - 内容
 - ・100周年記念クイズラリー
 - ・キッチンカーやフード
 - ・クラフトなどのマルシェ
 - ・写真展や音楽会
 - ・芋煮会
 - ・ATカート体験乗車 など
- ※各会場でイベント内容は異なります。
- その他 地酒列車やお寿司列車などのイベント列車も月替わりで運行予定
- ★詳しくは、山形鉄道のホームページをご覧ください

■ 総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6018

目次	山形おきたま×新潟村上いわふね 道の駅スタンプラリー	…07
フラワー長井線まつりの開催	にゃにがにゃんでも食べつくしたい! 至福のフルーツスイーツビンゴラリー~	…08
インターンシップ体験記	やまがた 秋のドライブスタンプラリー	…09
県南豪雨災害復旧対策室について	置賜こども芸術祭舞台芸術部門開催!	…10
大峠トンネル防災訓練の実施	山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト	…11
オールおきたま若者定着・人材確保セミナーの開催	置賜こども芸術祭舞台芸術部門開催!	…12
高校生と地域企業等の交流事業の開催	山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト	…13
Agri Teacherを派遣しました!	置賜こども芸術祭舞台芸術部門開催!	…14
知恵袋委員会	山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト	…15
置賜地域結婚支援者情報交換会、スキルアップ研修会	山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト	…16

置賜総合支庁ニュース10月号
発行元: 山形県置賜総合支庁/Vol.190

HP
X(旧Twitter)

総合支庁ニュースは
県HPでも公開中!
置賜総合支庁X(旧Twitter)も活動中!

インターンシップ 体験記！



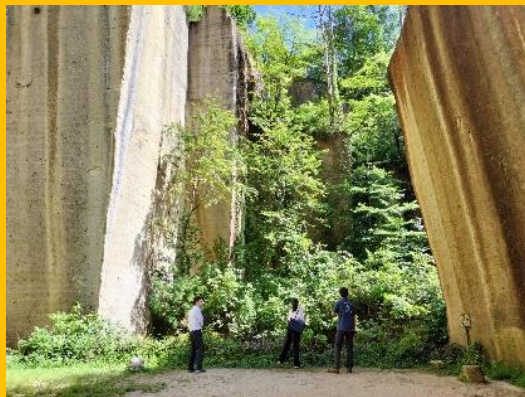
1日目の午後は建設部にて実習させていただきました。まず建設部の概要を説明していただき、専門的なことも丁寧にわかりやすく教えていただきました。また、建設部所属の行政職の方々が行う業務についても知ることができました。次に屋外広告物の現地確認に立ち合わせていただき、屋外広告物を測定、法律や条例に適合したものかを確認してきました。屋外広告物についての規制が細かく設定されていることや、国道から県道になるといった変化によって規制が緩和されたり強化されたりすることを実際に見て確かめることができました。良好な景観・風致の維持やその道を通る人の安全のために重要な役割であることが分かりました。

専修大学 齋藤さん



2日目は、おきたま元気創造ラボの取り組みについて説明をお聞きした上で、旧高畠駅、瓜割石庭公園、南陽スカイパーク、西大塚駅など置賜の魅力あるスポットを訪れSNSに投稿する写真の撮影と原稿の作成を行いました。初めて情報を発信する側に立った訳ですが、若い人に興味を持ってもらえる投稿を作ることの難しさに気づかされ、根気強い分析と持続的な発信が必要不可欠であることを再確認致しました。実習に参加させていただき実際の業務を間近で見学したことで県職員として働くイメージ像を深められ、また職員の方々から仕事にやりがいを感じているとの率直な声をお聞きし、大変貴重な経験となりました。

岩手大学大学院 高橋さん



3日目は、保健福祉環境部の方々にお世話になりました。午前には、産業廃棄物の処分施設であるジークライト株式会社様のエコポート最終処分場を視察させていただき、廃棄物の埋め立ての際に排出される浸出水を、環境への負荷がかからないように処理する過程を見学し、置賜の美しい自然がこのように守られていることを知りました。午後は、動物飼育行政や飲食店の食品衛生管理に関するお話を伺いました。現在は、猫などの多頭飼育が課題になっているようです。また、食の安全を守る試みについて学び、置賜総合支庁と地域生活とのかかわりを考えるきっかけとなりました。

新潟大学 白石さん



5日間を通じて感じたことは、貴庁の皆様は県民のことを第一に考えて働かれているということです。そんな素晴らしい皆様のお話をお聞きしていくうちに、私も公務員になり県民の方々が幸せに安心して暮らせるように尽力させていただきたいという思いが強くなりました。また、様々な仕事を体験できることが県の公務員として働くことの魅力であると感じ、さらに興味をもつことができました。

SNS活用による情報発信業務の体験で、私はX(旧Twitter)の原稿を書かせていただきました。その際、少ない文字数で魅力を伝えるのが難しく苦戦いたしました。

山形大学 外崎さん

8/21～8/25のみなさん



8月21日(月)～8月25日(金)、9月4日(月)～9月8日(金)
各週4名、計8名の学生がインターンシップに参加しました！
研修を通し、皆さんに感想をお聞きしました。



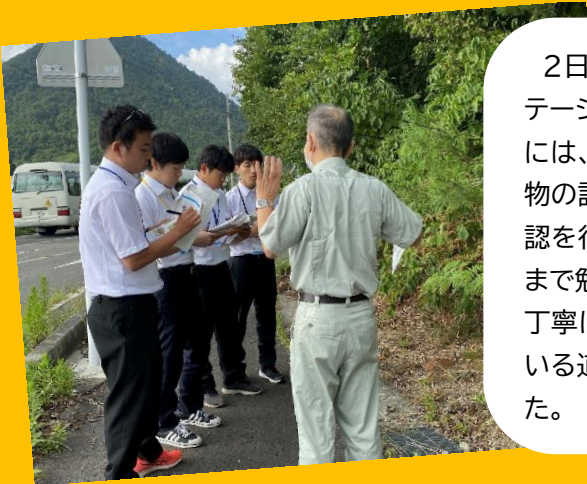
1日目は総務課、生活衛生課、子ども家庭支援課、保健企画課の担当の方々に各課の業務や役割について教えていただきました。その中で特に私が印象に残ったのは、山形県の子育て政策に関する内容です。現在の山形県では出生数の顕著な低下がみられ、少子化対策が喫緊の課題となっています。そこで県では産み育てる環境を充実させるべく、「切れ目のない支援、包括的なケア」を念頭に置きながら各種相談窓口やセミナー等を開催していることが分かりました。若者の県外流出が進む中でも、山形に戻ってきて子どもを産み育てる環境を充実させることで、人口減少に歯止めをかけつつ住みやすい地域の創造に尽力しているのだと勉強になりました。

福島大学 渡邊さん



2日目の午後は、建設部の職員の方々にお世話になりました。建設部オリエンテーションでは、建設部の業務の概要について説明していただきました。個人的には、「道路パトロール」や「橋」についてのお話が興味深く感じました。屋外広告物の許可・調査では、実際に現場へ出向いて、広告物の測定や是正指導状況の確認を行いました。現場実習を行うことで、座学のみでは学ぶことができないことまで勉強することができました。また、移動中の車内では、我々の素朴な疑問にも丁寧にお答えしていただき、本当にありがたかったです。普段何気なく目に見える道路や橋、広告などの裏側にある業務について知ることによって視野が広がりました。

福島大学 手塚さん



今回印象に残っていることは3日目に「おきたま元気創造ラボ」の取り組みについて参加させていただいたことです。総務企画部総務課連携支援室の方々に業務目標やその業務の一環として行われている「おきラボ」についての目的や取り組みについて説明していただきました。その中で置賜の持つ魅力を発信なさっていることや、様々なイベント企画、交流会をなさっていることを知り、それらが地域活性化のために重要であることを学びました。また実際に置賜の様々な施設に足を運び取材させていただいたことで、私自身これまで気づかなかった置賜の魅力を新発見することができ、今後も置賜の魅力という部分に注目しながら生活していきたいと思います。

福島大学 高橋さん



今回のインターンシップを通して、貴重な体験や多くの学びを得ることができました。中でも4日目の産業経済部の方からは置賜地域の観光や若者の地元定着の取組み、それに係る業務についてのお話をさせていただきました。また、実際に川西町のダリヤ園に取材に行き、SNSへの情報発信のお仕事をさせていただいて、業務の一つを体験することができた貴重な経験となりました。他にも、若手職員の方との座談会では、実際に働いている中で感じたことや仕事のエピソード、県職員を目指したきっかけや学生時代に取り組んだことなどをお話していただき、公務員を目指している者としては、とても参考になった貴重な機会となりました。

福島大学 戸田さん



9/4～9/8のみなさん

事業報告

～早期復旧に向けて取り組んでいます！～ 県南豪雨災害復旧対策室

令和4年8月豪雨災害の早期復旧に向け、令和5年4月より置賜総合支庁西置賜地域振興局内に「県南豪雨災害復旧対策室」を14名体制で新設しました。関係課(西置賜農村整備課、西置賜道路計画課、西置賜河川砂防課)が一体となり、災害復旧事業を総合的に推進しています。

一例として、飯豊町小白川地区では、隣接する河川災害復旧事業(小白川災害復旧助成事業)と農地整備事業(上郷地区基盤整備事業)及び近隣の町道復旧事業が相互に連携・調整しながら工事を進めています。

■ 西置賜河川砂防課 豪雨災害復旧担当 ☎ 0238-88-7334



報道機関対象の現場見学会開催状況
(飯豊町小白川)



小白川工事着手前
(令和5年4月末)



小白川工事施工状況
(令和5年8月末)

二次的災害を防ぐー大峠トンネル防災訓練の実施ー

山形県米沢市と福島県喜多方市を結ぶ一般国道121号大峠トンネル内において、交通事故による車両火災等を想定した防災訓練が9月7日(木)に行われました。

トンネル内での交通事故等により災害が発生した場合、火災発生等の二次的災害を防止することを目的として、置賜総合支庁と福島県大峠・日中総合管理事務所の共催で、3年振りの開催となりました。

関係機関から約90名が参加し、実際に車両を使用しながらの事故を想定した情報連絡、消火、負傷者の救出訓練等を実施しました。緊急体制の確立と管理の万全を期すため、今後も訓練を継続していきます。

■ 道路計画課 道路維持管理担当 ☎ 0238-26-6080



訓練の様子

事業報告

「2023オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催しました！

置賜管内の企業や経済団体、教育機関、行政機関等で構成する「オールおきたま若者定着・人材確保推進会議」では、関係団体・機関における連携促進と若者の地元定着・回帰の機運醸成による取組みの促進を図るため、9月1日(金)に置賜総合支庁講堂で「2023オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催し、会場とオンライン合わせて約70名に参加いただきました。

「誰にとっても魅力ある職場・若者や女性に選ばれる職場にするために」と題した講演では、山形県の雇用に関する状況の分析とともに、若者や女性に選ばれている企業や働きやすい職場についてお話いただきました。また、経営者と若手女性社員の2名により、働きやすい職場づくりのための取組みや理想とする職場環境についての事例発表があり、セミナー参加者はメモをとりながら聞き入っていました。

今後も引き続き、「オールおきたま」で若者の地元定着・回帰や郷土愛の醸成に取り組んでまいります。

■ 地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0238-26-6092



講師

伊藤麻衣子氏
(合同会社
work life shift 代表)

事例発表者



吉田 結芽氏
(NDソフトウェア株式会社)



深津 悟氏
(山形朝日株式会社)

当日の様子



～地域で活躍する先輩が熱く語る！～

「高校生と地域企業等の交流事業」を開催しました！

■ 地域産業経済課 産業振興担当
☎ 0238-26-6092

9月12日(火)、エイチ・アンド・カンパニー株式会社の堀江守弘氏を講師に迎え、長井高等学校の1年生167名を対象に講演会を開催しました。

県内企業や地域の産業情報に触れる機会の少ない進学校の高校生を対象に、「地域で活躍する先輩」が学校に出向き、地域の企業の魅力や産業界で働くことの意義を伝え、若者の地元定着につなげていくものです。

「地域の魅力をグローバルへ」と題した講演では、大学卒業後、スウェーデンで働きながらスキー選手として活動したことや、東京で働いた後に故郷へ戻り、現在は水没林カヌーツアーをはじめとする地域の魅力を活かしたアウトドアツアーを企画運営しているといった経験談のほか、「今日という一

日を精一杯に生きる」「迷ったら困難な道を選べ」などの提言に、生徒は目を輝かせて聞き入っていました。

この事業は、様々な講師を迎え、10月に長井高等学校(2年生)、11月に米沢興譲館高等学校(1年生)でも開催する予定です。



講師：堀江 守弘氏



～農業の楽しさを伝える～ Agri Teacherを派遣しました



置賜地域で活躍する若手農家が講師となり、小学生・中学生・高校生に農業の魅力ややりがい、生産者の思いなどを伝えることで、農業を将来の職業として考えてもらうことを目的としたAgri Teacher(アグリティーチャー)派遣事業を、9月7日(木)に米沢市立第五中学校で実施しました。この事業は、派遣を希望する置賜地域の小学校・中学校・高等学校に在籍する児童生徒を対象に、随時開催しているものです。

講師の千葉陽平氏は県外から米沢市に移住し、そばなどの自然栽培に取り組んでおり、自らの経験を基に、他農家と助け合い、失敗も楽しみながら農業を続けてきたことを伝え、未来に向けて夢や目標を持つ大切さを語りました。

講師の体験談に、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。

■ 農業振興課 地域農政担当 ☎ 0238-26-6049

経験豊富な方々の御意見を県政に反映！知恵袋委員会を開催しました！

8月28日(月)に、令和5年度山形県知恵袋委員会(置賜地域)を置賜総合支庁にて開催しました。今年度のテーマは、「山形の誇れる良さと、その楽しみ方」で、様々な分野で活躍されている経験豊富な方々にご意見をいただきました。

意見交換会に先立ち、オンラインで行われた委嘱状交付式では、吉村知事から「豊富な経験に基づく知恵や知識をいただき、県政に反映させていきたい。」とあいさつがあり、

その後、委員に委嘱状が渡されました。

意見交換会では星総合支庁長が座長となり、6名の委員から、たくさんの御意見をいただきました。「山形の誇れる良さ」としては、多くの方が、豊かな自然と食文化を挙げられ、山形愛がとても伝わってくる会となりました。

■ 総務課 ☎ 0238-26-6100



【知恵袋委員会(置賜地域)出席者】

前段左から

加藤澄子 委員、志田昭一 委員、田中健三 委員、星置賜総合支庁長、中川栄子 委員、二宮享 委員、山口ひとみ 委員

後段左から

紺野置賜教育事務所長、佐藤産業経済部長、佐々木総務企画部長、工藤西置賜地域振興局長、齋藤保健福祉環境部長、大津建設部長

すてきな出会いを応援します

～置賜地域結婚支援者情報交換会・スキルアップ研修会～

9月28日(木)、置賜地域で「やまがた縁結びたい」として仲人活動する方を対象とした情報交換会及びスキルアップ研修会を置賜総合支庁講堂にて開催しました。「やまがた縁結びたい」は、山形県に登録して、結婚を望む方の出会いから成婚までのサポートを行うボランティア仲人です。

情報交換会では、結婚希望者のお相手探しのため、お互いにプロフィール等を見せ合い活発なマッチングの検討が

行われました。

また、スキルアップ研修会では、講師の婚活サロンLe lien(ルリアン)代表の田崎晶子氏から、相談者の気持ちに寄り添い信頼関係を築いていくためのコミュニケーションについて御講演いただきました。参加の方々は、婚活のプロからのアドバイスに熱心に聞き入っていました。



情報交換会の様子



スキルアップ研修会の様子

■ 子ども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当 ☎ 0238-26-6027

うまいもん、たのしいところ、いっぱい！ 「山形おきたま×新潟村上いわふね 道の駅スタンプラリー」開催中



「山形おきたま観光協議会」と新潟県村上地域振興局では、置賜地域と新潟県村上岩船地域などの道の駅を利用したスタンプラリーを11月30日(木)まで開催中です。

置賜地域7か所、新潟県村上・新発田地域7か所の、計14か所の道の駅に設置されたスタンプを集めて応募すると、抽選で各地域の特産品が当たります。

渓谷の鮮やかな紅葉や日本海に沈む美しい夕日など、これからの季節も魅力いっぱいの両地域。

道の駅には地域の特産品やご当地グルメが勢ぞろい。道の駅を巡りながら、うまいもん、たのしいところを満喫しましょう。

■ 地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6098

「にゃにがにゃんでも食べ尽くしたい！ 至福のフルーツスイーツビンゴラリー〜」開催中

山形おきたま観光協議会では、宮城県仙南地域及び福島県県北地域の広域観光連携の取組みとして、「にゃにがにゃんでも食べ尽くしたい！至福のフルーツスイーツビンゴラリー」を12月17日(日)まで開催中です。

各地域の特産品である「フルーツ」に焦点を当て、3地域が初めて連携して行う周遊企画で、相互交流の更なる活性化を図るものです。

対象メニューを食べて、ビンゴを達成すると、抽選で52名様に温泉宿泊券や、各県の特産品などが当たります。

ぜひ美味しいフルーツスイーツを食べて、秋の味覚を味わってください。



■ 地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6098

高速道路を使ってGO！ 「やまがた 秋のドライブスタンプラリー」開催中

昨年秋新庄まで開通した「東北中央自動車道」の利便性を広く周知し、魅力ある観光スポットへの周遊促進を図ることを目的に、村山・最上・置賜の広域観光協議会が連携する初の試み「やまがた秋のドライブスタンプラリー」を11月30日(木)まで開催中です。

抽選で当たる景品は、温泉宿泊助成券や農家レストラン食事券をはじめ、各地域の温泉や食をもう一度楽しめるものをご用意しております。

ぜひ、紅葉を眺めながら、ドライブで山形県を広く巡っていただき、今年の秋を満喫してください。

■ 地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6046



お知らせ

いきいきと輝く子どもたちの勇姿をご覧ください！ ～置賜子ども芸術祭舞台芸術部門開催！～

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。今年は4年ぶりに置賜3市5町の全ての団体が参加します。舞台上での子どもたちの一生懸命な姿をぜひ、ご覧ください！

- 日 時:令和5年11月11日(土)
開場12:45 開演13:30
- 場 所:伝国の杜置賜文化ホール(米沢市丸の内1丁目2-1)
- 出演団体:【米沢市】伝国の杜子ども狂言クラブ
【長井市】長井市立伊佐沢小学校
【南陽市】ダンススタジオイヴ
～アーティストダンスアカデミー～
【高島町】The Groovy 75
【川西町】キッズコーラスクローバー
【小国町】Halau Hula O Pualehua
【白鷹町】白鷹町少年少女合唱団
【飯豊町】飯豊町少年少女合唱団「ミルクィウェイ」
- 入 場 料 :無料

置賜子ども芸術祭
舞台芸術部門 2023

11/11 (土)
開場 12:45
開演 13:30

入場無料

in YONEZAWA

●舞台芸術部門実行委員会(事務局) 置賜文化フォーラム
TEL: 0238-26-6021
●会場 伝国の杜 置賜文化ホール
米沢市丸の内1丁目2番1号
TEL: 0239-26-6666

■置賜文化フォーラム(総務課連携支援室) ☎ 0238-26-6021

絶品レシピを大募集!

「山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト」開催!



「山形おきたま伝統野菜」を使ったレシピを大募集!
我が家ではこう食べよう!こんな食べ方が絶品!といった皆さんのとっておきのレシピをご応募ください。

- ◆ ◆ ◆ 賞品 ◆ ◆ ◆ 各食材からレシピを3つご応募ください!
- ◆ ◆ ◆ 選考の流れ ◆ ◆ ◆
- STEP 1 レシピ募集 8月1日(火)～10月31日(火)
「おかひじき」、「薄皮丸なす」、「薄皮丸なす」から食材を選び、オリジナル伝統野菜レシピをご応募ください。
 - STEP 2 一次審査 11月上旬
書類審査のうえ、二次審査に進むレシピを選出します。選ばれたレシピはInstagramに投稿します。
 - STEP 3 二次審査
★Instagramいいね数審査 12月1日(金)～12月31日(日)
★調理・実食審査
Instagramいいね数とおきたま審査委員会による調理・実食審査にて各食材からそれぞれ受賞レシピを決定します。
 - STEP 4 結果発表
Instagramにて受賞レシピを発表します! 惜しくも一次審査で落選したレシピを厳選しInstagramで紹介します!
- ◆ ◆ ◆ 応募方法 ◆ ◆ ◆ 下記からご応募ください!
- ① Instagram
- ② 必要事項を入力し、画像を添付して「送信」ボタンを押下
- ◆ ◆ ◆ 応募フォーム ◆ ◆ ◆
- おきたま元気創造ラボ 若菜店や地域を繋ぎたい魅力を発信中!
- 募集 0238-26-6021 問合せ先
- 事務局TEL: 0238-26-6020

若者の視点で置賜の魅力を発見・発信している「おきたま元気創造ラボ」では、現在、置賜地域の食の魅力を発信するため、「山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト」を開催しています。

ご応募いただいたレシピの中から、SNSのいいね数やメンバーによる審査を経て、受賞者を決定。受賞者には豪華賞品も…!

皆さんとおきのレシピを、どしどしご応募ください!!

- 募集内容:山形おきたま伝統野菜のうち、「おかひじき」「紅大豆」「薄皮丸なす」のいずれか1つを使用した料理のレシピと、調理行程等を写した写真
- 応募期間:8月1日(火)～10月31日(火)
- 応募方法:
①右の二次元コードを読み取り 応募フォームに遷移
②必要事項を入力し、画像を添付して 「送信」ボタンを押下



■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6020

廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール受賞者決定！

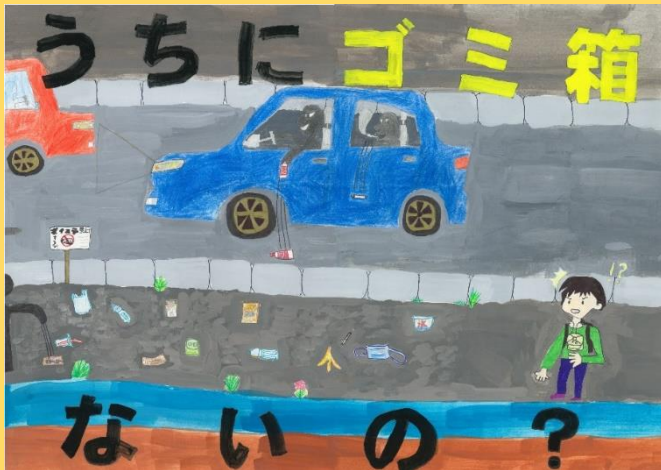
置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理と3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進を図ることを目的に、ポスターコンクールを開催しました。

今年は小学生の部に79作品、中学生の部に141作品の応募があり、審査の結果、各部門で最優秀賞1点、優秀賞2点、

佳作3点の計12作品の受賞が決定しました。

受賞作品は不法投棄防止の看板等に活用されるほか、管内5か所で巡回展示します。多数の応募ありがとうございました！

■環境課 廃棄物対策担当 ☎ 0238-26-6034



小学生の部最優秀賞
「ゴミはゴミ箱へ」
飯豊町立添川小学校
5年 横澤亮彦さん



中学生の部最優秀賞
「3Rで地球を守ろう」
南陽市立宮内中学校
3年 殿岡櫻弓さん

10月は「不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間」です

ごみのないクリーンな山形県の実現を目指し、5月と10月を「不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間」と定めて、警察署など関係機関と合同で不法投棄防止の啓発とパトロールを集中的に行っています。

ゴミの不法投棄や野焼きを発見した場合は、「不法投棄

110番」(0238-26-6034)又は市や町の廃棄物対策担当窓口までお知らせください。

廃棄物の不法投棄は、美しい山形の自然、景観を破壊し、イメージを大きく損ねます。私たち一人ひとりのマナーと協力で不法投棄をなくし、美しい自然と景観を守りましょう。

■環境課 廃棄物対策担当 ☎ 0238-26-6034



不法投棄の現状



パトロールの様子

事業報告&お知らせ

産地研究室だより

アスパラガスの春期収量向上技術の開発～高単価が期待できる春期収量向上を目指して～



※1 露地2期どり栽培: 露地において、春期(5月上旬～6月上旬)収穫後に株を養成し、さらに夏秋期(7月中旬～9月下旬)に収穫する栽培方法

※2 簡易雨よけ栽培: 雨が当たらないように簡易的なトンネルを設置し、ビニール被覆する栽培方法

置賜地域では、アスパラガスを振興品目として位置づけており、「露地2期どり」(※1)栽培を中心に新規栽培者が増加傾向にあり、今後も産地拡大が期待されています。

近年、4～6月の販売単価が高値安定していることから、生産現場では、春期収量の増加、春期収穫期間の延長に関する技術開発が望まれています。

そこで、春期収量の最大化を目的に、春期収穫終了時期を適切に判断できる指標の作成と、病害発生を軽減し、翌年の春芽収穫に向けて十分な生育が確保できる「簡易雨よけ栽培」(※2)体系の確立を目指して、令和5年から試験研究に取り組んでいます。今後令和8年まで検討し、農家所得の向上につながる技術を開発していきたいと考えています。

■ 農業技術普及課 産地研究室 野菜担当 ☎ 0238-47-2115

心の健康について考えてみませんか

10月23日(月)から29日(日)は、精神保健福祉普及運動期間です。現代は様々なストレス要因があり、誰もが心に不調をきたす可能性があります。心に不調を抱える人も、そうでない人も、共に理解し助け合える社会でありたいものです。

この機会に、ご自身や周りの人の心の健康について考えてみませんか。置賜保健所では、保健師の他に精神科医による相談も行っています。ご自身のことでも、周りの人のことでも構いません。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。



【相談・問合せ先】
置賜保健所 地域保健福祉課 精神保健福祉担当
☎ 0238-22-3015

「キノコ食中毒にご注意ください！」

県内では毒キノコによる食中毒の発生が多く、そのうち約7割がツキヨタケによるものです。

天然キノコのうち毒があるものは、食べることができるキノコよりも多く約200種類もあります。また、これらを簡単に見分ける方法はないため、キノコに関する詳しい知識がない人は天然キノコを採らないようにしましょう。

食用のキノコだと確実に判断できない場合は、「採らない・食べない・人にあげない」を心がけてください。



■ 生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当

住所: 米沢市金池7丁目1-50 TEL: 0238-26-6100 FAX: 0238-24-1402